

平成30年

9月14日

平成30年度岡山地方裁判所

インターンシップ

実施結果

報告

裁判所事務官

裁判所書記官



平成30年9月14日、岡山地方裁判所において、2度目となるインターンシップを実施しました。12名の学生の皆さんに参加していただき、とても活気あふれる内容となりましたので、その様子を参加者の感想も交えながら御紹介します。

業務説明

オリエンテーション後、裁判所事務官・裁判所書記官の業務内容について説明を行いました。最初のプログラムということでまだ緊張もうかがえましたが、皆さん熱心に耳を傾けていました。



参加者の声

裁判所のことをあまりよく知らなかったの
で、詳しく教えてもらって良かった。

庁舎見学

業務説明の後は、庁舎見学へ出発です。裁判員候補者待機室や、執務室内を見学していただき、さらに、実際にその執務室で働く職員から、具体的な仕事内容について説明を行いました。



▲岡山地方裁判所本庁

業務体験（刑事模擬公判・調書作成）

法廷へ移動して刑事模擬公判を行い、裁判所書記官の仕事である公判調書の作成に取り組んでいただきました。調書作成が終わると、刑事模擬公判を担当した裁判官・書記官への質問タイムとなり、業務に関することや疑問に思うことなど、幅広く質問が飛び交いました。また、普段は入ることのできない書記官席や裁判官席も見学していただきました。



▲刑事模擬公判の様子

裁判官役・書記官役は実際に刑事部で働く裁判官・書記官が担当しました。



▲岡山地方裁判所マスコットキャラクター「ジャッジーちゃん」

参加者の声

- 実際に調書を作成するなど裁判手続を体験することができ、勉強になった。
- 実際に裁判所書記官の仕事を体験することで、具体的なイメージを持つことができた。
- 裁判所書記官の立場から裁判を見ると、仕事の大変さや、ドラマでは見えないリアルな部分を見ることができた。
- 裁判所での仕事に対するイメージがより具体的になった。



▲質問タイム



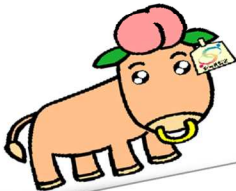
▲法廷見学

参加者の声

- ☞ 普段聞くことのできないお話を職員から直接聞くことができ、以前から持っていた裁判所で働くことへの興味がより一層強まった。
- ☞ 普段は入ることのできない書記官席などに入ることができ、貴重な体験ができた。
- ☞ 裁判官のお話を聞くことができてよかった。

座談会

最後は、裁判部で働いている裁判所書記官及び若手の裁判所事務官を交えての座談会を行いました。皆さん熱心に質問されており、時には笑い声も聞こえ、なごやかで活発な座談会となりました。



参加者の声

- ☞ 職員の方のお話を聞いて、正義感をもって仕事をしていることに魅力を感じた。
- ☞ 実際に働いている職員の方が生き生きと話をしてくれて、皆さんと一緒に働きたいと思った。裁判所事務官に対する考えが180度変わったと思う。
- ☞ 裁判所で働いている方の人柄を直に感じる機会がほとんどないのでとても嬉しいプログラムだった。

全体をふりかえって・・・

実際に働いている方々とお話できて、本当に楽しそうな職場で、職場環境に魅力を感じた。また、今日たくさんお話を聞いて、裁判所書記官の仕事自体にも強く興味を持った。



裁判官・書記官・事務官がチームとして一体となって仕事に取り組むところや、働きながら知識を蓄えていけるところに魅力を感じた。



裁判所職員のキャリアアップについても興味があった。色々な働き方ができる点は、裁判所職員の魅力だと感じた。また、職場の雰囲気の良いを実感することができた。

裁判所の仕事について、インターンシップに参加するまでは、どちらかという厳格なイメージをもっていたが、職場の雰囲気がとてもよく、チームプレイを大切にしているところに魅力を感じた。



以前から裁判所で働きたいという思いはあったが、このインターンシップに参加して思いが強くなった。



人の良さを肌で感じる事ができた。どの方も明るく朗らかで話も面白く、接しやすくて、このような方々との仕事は楽しく、取り組みやすくだらうなと感じた。

～インターンシップ担当者からのひとこと～

皆さんが熱心に参加してくださったおかげで、とても活気のあふれるインターンシップとなりました。今回のインターンシップを通して、裁判所書記官・裁判所事務官への理解を深め、少しでも魅力を感じてもらえたらとても嬉しく思います。

今後も様々なイベントを企画する予定です。
皆様の御参加をお待ちしております！

